

# みらい



運動の秋・食欲の秋・読書の秋と何をするにも良い季節になりました。私たち青少年委員にとってもいろいろなる行事があり忙しい季節です。

青少年委員になって七年が過ぎ、最初は初めて会う子どもにも気軽に声をかけられるようになりましてが、委員になったばかりのころはどう接していいか戸惑うばかりでした。そんな時、先輩委員に言われたのが「自分たちが楽しくなければ子どもたちも楽しくない」でした。まず自分が楽しむこと、そうすれば子どもたちも楽しくなる。それから自然と声がかげられ、楽しく委員活動を続けてこられました。

私たちが接する子どもたちは小学校低学年から高校生までと多種多様です。そんな中でたくさんの方を学ばせてもらいました。容姿をみると声をかけづらい子も話してみると普通の子、一生懸命に活動する姿を見るととても頼もしく思えてきます。いろいろな個性の子がいることを教えてもらいました。昔から「いま時の子どもは」と言われていますが私たちがそうであったように、その時代の意見や考えがあることを感じ、私たちが真剣に話を聞き意見を交わすことの大切さを教えられた気がします。

また、私たちの仲間からたくさんの方を教えてもらいました。青少年委員は十六名ですがそれぞれに得意分野があり、皆が集まるといろいろできることが出来ます。キャンプや釣り、探検や昔遊びと多くの事を学びながら活動できました。残り少ない青少年委員活動ですが子どもたちと楽しめればと思います。

## 青梅市青少年委員協議会

第三小学校区 清水増実

## 青少年委員ってどんなことをしているの？

青少年委員はこんな活動をしています。  
楽しいイベントばかりですのでぜひ参加してくださいね！

### ～年間の活動報告(平成18年度)～

- ・ます釣りにチャレンジ！（自主事業）
- ・風の子まつり（竹細工を担当）
- ・各市民センターのジュニアキャンプ指導
- ・探検！私たちのふるさと（自主事業）
- ・スポーツ・レクリエーションフェスティバル
- ・集まれ！おうめっ子の指導
- ・成人式への協力
- ・餅つきにチャレンジ！（自主事業）
- ・親子ふれあい綱引き大会（昔遊びコーナーを担当）



その他、子供会活動、PTA活動、各市民センターのお手伝いをしています。お手伝いが必要な場合は、お気軽に御相談ください。

## 青梅市青少年委員名簿

氏名	担当小学校・市民センター	氏名	担当小学校・市民センター
永濱靖朗	一小・青梅市民センター	島田睦巳	河辺小・河辺市民センター
川田吉見	二小・長淵市民センター	宮川典子	新町小・新町市民センター
清水増実	三小・大門市民センター	松島三枝子	露台小・大門・新町市民センター
榎島章示	四小・東青梅市民センター	篠辺浩美	友田小・長淵市民センター
天野俊寿	五小・梅郷市民センター	若林正樹	今井小・今井市民センター
島田広之	六小・沢井市民センター	森ノ木尚美	若草小・河辺市民センター
木村淳子	七小・小曾木市民センター	永澤正弘	藤橋小・今井市民センター
清水敬子	成木小・成木市民センター	吉野孝子	吹上小・東青梅市民センター

編集 青梅市青少年委員協議会  
発行 青梅市教育委員会社会教育課  
青梅市東青梅1-177-1  
0428-22-1111



平成18年度前期の活動事例の紹介です  
「みらい」への御意見・御要望をお待ちしております。  
〒198-8701 青梅市東青梅1-177-1  
青梅市教育委員会社会教育課  
「青少年委員担当」 まで

## 多摩地区青少年委員会連絡協議会総会

五月十三日（土）に多摩地区青少年委員会連絡協議会の総会が、十九市町村より一六二名の参加のもと東京都立多摩社会教育会館で行われました。

今年は青梅市が第四ブロックの代表として、青梅市の郷土や自然を子どもたちと体験していきたくと始まった「青梅マラソンにチャレンジ」や「餅つきにチャレンジ」、そして今一番人気の高い「ます釣りにチャレンジ」の活動の様子を発表しました。

これからも、ますますみんなと楽しい活動をしていきたいと思えます。



## 河辺市民センター

### ジュニアリーダー講習会

五月二十八日（日）、河辺市民センターで河辺小・若草小の五・六年生三名が参加し、ジュニアリーダー講習会が開催されました。まずは「ジュニアリーダーの心得」のスライドを見て自己採点、そして「行事の立て方・進め方」を考えながら飛行船作りをしました。皆が協力し、薄いビニールに穴をあけないよう注意しながら大きな飛行船が完成。グルーブで飛行距離を競いました。



午後は沢津先生に「ゲームの指導方法」を指導していたきました。皆が、目標に向かって協力し、積極的に知恵を出し合い成し遂げるということを、楽しい体験を通して学んだ一日となりました。

## 小曾木・成木市民センター共催

### ジュニアキャンプ教室

七月二九・三十日、風の子・太陽の子広場で小曾木・成木市民センター共催のジュニアキャンプ教室が行われ、七小・成木小の五・六年生、三七名が参加しました。

テントはり、夕食のカレー作り、キャンプファイヤー、花火など、ボランティアのお兄さん、お姉さんたちのリードで、楽しいキャンプとなりました。電気もテレビもないこのキャンプは、寝る間も惜しんでのおしゃべりなど、子どもたちにとって良い体験になりました。



## ます釣りにチャレンジ

五月二一日（日）、成木市民センター前の成木川で「ます釣りにチャレンジ」を開催しました。

当日は好天に恵まれ、五十名が参加し、竹串作り、ます釣り、さばく、そして竹串にさして塩をふるまで自分たちでやり、熱々の焼き上がりをいただきました。

参加した子どもたちは、川で元気に泳いでいた魚を釣って、その命をいただくという貴重な体験をすることができました。



## 風の子まつり

六月四日（日）、風の子・太陽の子広場で「第二回風の子まつり」が開催され、青少年委員は竹細工（しの笛・しの鉄砲・竹箆）と紙トンボ作りを担当しました。

特に人気は、しの鉄砲としの笛です。どちらも素材の竹から自分自身でノコギリやカッターを使い製作しました。しの鉄砲は的の風船をねらい「ボン」という音とともに紙玉を発射。しの笛は微調整をして音が出た時の感動など、未就学の子どもから大人まで楽しく、そして真剣に取り組んでいました。私たち青少年委員は、自然の素材を使った遊びなどいろいろと企画しています。皆さんもぜひチャレンジしてください。



## 梅郷・沢井ジュニアキャンプ

恒例となっているジュニアキャンプが七月二九・三十日に沢井市民センターグラウンドで開催され、五小・六小の児童三六名が参加しました。

梅雨明け前でしたが心配された雨もなく、予定された「テントはり実習」「野外炊飯」「キャンプファイヤー」「しの鉄砲作り」等を皆で協力して楽しみました。今年はボランティアの中学・高校生の活躍が目立つ中、参加児童も各自の役割をきちんとこなし、自ら作るキャンプを体験できた一泊二日だったと思います。

